



見て納得！知ってお得！ 地域密着型サービス

**～住み慣れた地域で「自分らしく」
暮らしたいあなたへ～**



横浜市健康福祉局介護事業指導課

目 次

1	地域密着型サービスってなに？	P 2
2	全部知ればあなたも介護ツウ 主な地域密着型サービス	P 3
3	サービスを利用するには？	P 4
4	ケアプランってなに？	P 5
地域密着サービスの特徴		
5	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	P 6
6	夜間対応型訪問介護	P 7
7	小規模多機能型居宅介護	P 8
8	看護小規模多機能型居宅介護	P 9
9	地域密着型通所介護	P 10
10	認知症対応型通所介護	P 11
11	認知症対応型共同生活介護	P 12
12	まとめ～地域に根差した事業所を目指して！	P 13
13	知ってお得！最新の介護情報はこちらで！	P 14



おじいさんとおばあさん

介護保険サービスを利用したことがない夫婦。少し前に近所にできた、高齢者が出入りしている施設のことが気になっている

花子さん

「小規模多機能ホーム よこはま」の介護職員。
就職して3ヶ月、日々勉強しながら介護技術を磨いている

1 地域密着型サービスってなに？



お年寄りがいっぱい出入りしているけど、何だろうねえ。ちょっとのぞいてみようか。ここは何の施設なの？

ここは「小規模多機能ホーム よこはま」です！
高齢者の方向けのサービスを行っている事業所の一つですよ！
失礼ですが、お二人は介護保険のサービスをご利用されていますか？



介護保険サービスって、ヘルパーさんに来てもらったり、デイサービスに通ったりするやつですよね？

おかげさまでまだまだ元気だからねえ。
介護保険のお世話にはなっていませんよ。
だけど、最近周りで介護が必要な人が増えてきていてねえ…。
時々、自分の将来が不安になるときがありますよ。



地域密着型サービスって、どんなサービスなんですか？

高齢者が要介護状態になったりしても、
可能な限り、住み慣れた自宅又は地域で生活
を継続できるようにするため、支援を行うサ
ービスです。



2 全部知ればあなたも介護ツウ 主な地域密着型サービス

主な地域密着型サービスは次の通りです。

- ① 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
- ② 夜間対応型訪問介護
- ③ 小規模多機能型居宅介護
- ④ 看護小規模多機能型居宅介護
- ⑤ 地域密着型通所介護
- ⑥ 認知症対応型通所介護
- ⑦ 認知症対応型共同生活介護



わー。何だか漢字ばかりで難しいですね…

そうですね。でも、正式名称で覚えなくても
大丈夫ですよ！

例えば、地域密着型通所介護は、
「地域密着型デイサービス」、
認知症対応型共同生活介護は、
「認知症高齢者グループホーム」、
といった呼び方をすることが多いです。

それぞれのサービスの特徴は、後ほど順番に説明
していきますね。



介護保険サービスの名前はなんで漢字ばかり？

介護保険制度ができた当時、介護保険サービスの名前を決めるにあたって、厚生大臣だった小泉純一郎氏が厚生省の役人に言いました。
「カタカナではなく、お年寄りが理解しやすい漢字を使うように」。
それで、「介護老人福祉施設」「認知症対応型共同生活介護」などの漢字だらけで難しい名前になったそうです。

3 サービスを利用するには？



地域密着型サービスに興味が出てきました！
すぐに使えますか？

まず、地域密着型サービスを利用できるのは、原則として横浜市内に住所がある方（横浜市被保険者）に限られますのでご注意ください！
次に、介護サービスを利用するには、要介護認定を受ける必要があります。
それからケアプランを作成し、事業所と契約して初めてサービスを使うことができるようになるんです。



要介護認定ってなんですか？

心身の状態やかかりつけのお医者さんの意見等を総合的に判断し、その方が介護・支援が必要と認定することです。



その認定は、どうやったら受けられるんですか？

まずは、お住まいの区役所高齢・障害支援課や地域包括支援センターに必要な書類を提出します。
次に、調査員が自宅などに訪問しますので、聞き取り調査を受けます。
そして、その調査の結果などをもとに介護が必要かなどの審査後、認定されるんです。



4 ケアプランってなに？



それでは、ケアプランってなんですか？



ケアプランは、介護保険サービスを受ける上で必要な「計画書」です。サービスを受ける高齢者が抱える問題点を明らかにし、自立した日常生活を送れるようにするために、どのようなサービスが、どれくらい必要かを決めたものが「ケアプラン」です。



ケアプランは自分で作らなければならないんですか？



ケアプランを作るのは難しいので、ケアマネジャー（介護支援専門員）が作ることが大半です。



ケアマネジャーって「ケアマネ」って呼ばれている人のことですか？
どこに行けば、会えますか？



そうです！その「ケアマネ」です。
最寄りの地域ケアプラザが相談に乗ってくれますよ！

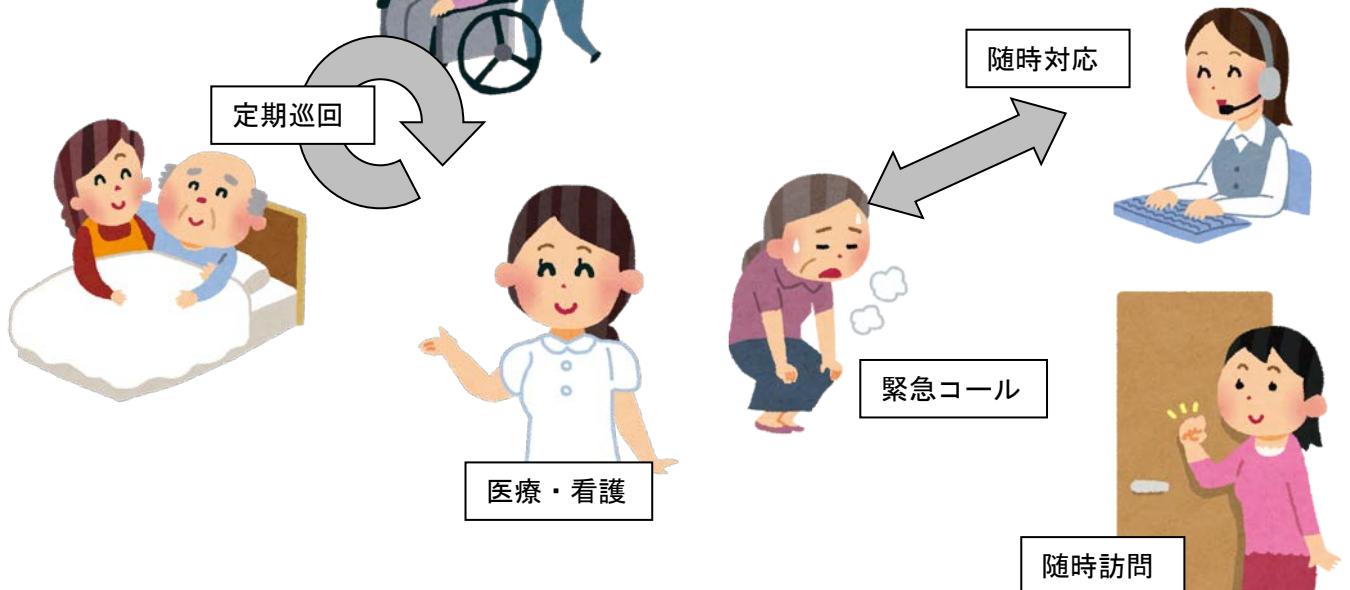
ケアマネジャー（介護支援専門員）

ケアマネジャー（介護支援専門員）は、介護を必要とする方が介護保険サービスを受けられるように、ケアプラン（サービス計画書）の作成やサービス事業者との調整を行う、介護保険に関するスペシャリストです。

5 定期巡回・隨時対応型訪問介護看護

対象イメージ：退院直後やひとり暮らしの方
【どんなサービス？】
自宅でお薬の管理、トイレ介助など短い時間のケアを複数回受けることができ、緊急時には必要に応じてヘルパーが駆けつけてくれるサービスです。

オペレーター



自宅にいながら緊急時も安心感がありそうですね。
もっと詳しく教えてください！

主な特徴は次の3つです。

① 月額包括報酬

定額料金（月額）だから、何回も使ったからと言って料金が高くなることはありません。

② 24時間365日緊急コール

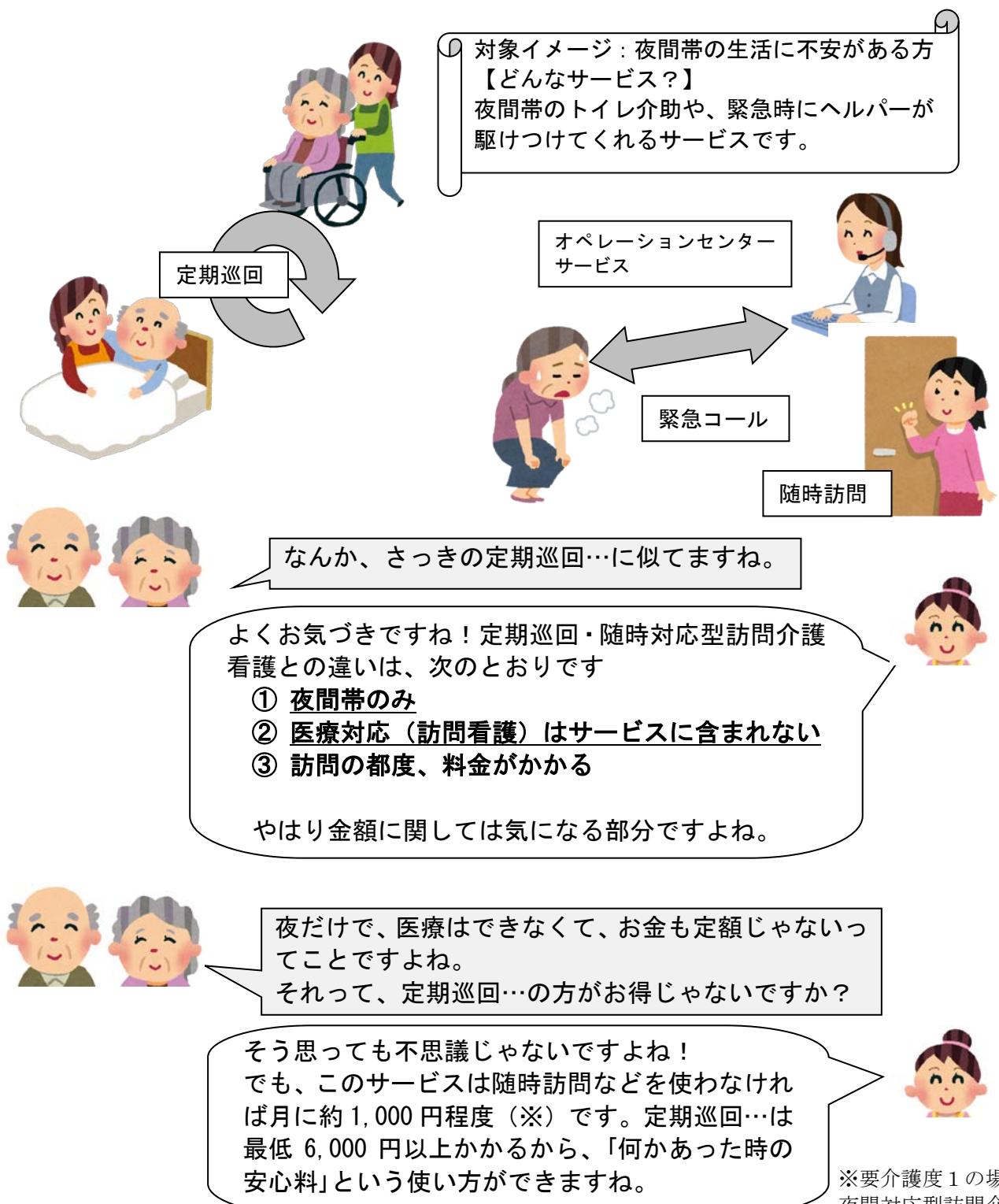
例えば、夜中に転んで動けなくなってしまった、という場合でもヘルパーさんが駆けつけてくれます。

③ 医療への対応

医療対応が可能な訪問看護も受けることができます。



6 夜間対応型訪問介護



ケアコール端末

定期巡回・随時対応型訪問介護看護と夜間対応型訪問介護は、契約するとケアコール端末を貸してもらえます。転んでしまった時、急に具合が悪くなった時にボタンを押せば、すぐにオペレーターが対応してくれます。

7 小規模多機能型居宅介護

対象イメージ：退院直後やひとり暮らしの方
【どんなサービス？】
事業所で食事や入浴、宿泊をしたり、自宅に訪問して
もらったりするサービスです。



全部のサービスを、同じところが担当するんですか？

そうです。だからどのサービスも顔なじみの職員に対応してもらえて安心なんです。

主な特徴は次の3つです。

① 月額包括報酬

定額料金（月額）だから、何回も使ったからと言って料金が高くなることはありません。ただし、食費や宿泊費などは利用状況に応じて必要になります。

② 通い・訪問・宿泊を柔軟に組み合わせられる

事業所の中にケアマネジャーがいるので、急な宿泊等のサービス計画の変更にも対応ができます。

③ 健康管理が受けられる

血圧や脈拍を測るといった健康管理が受けられます。



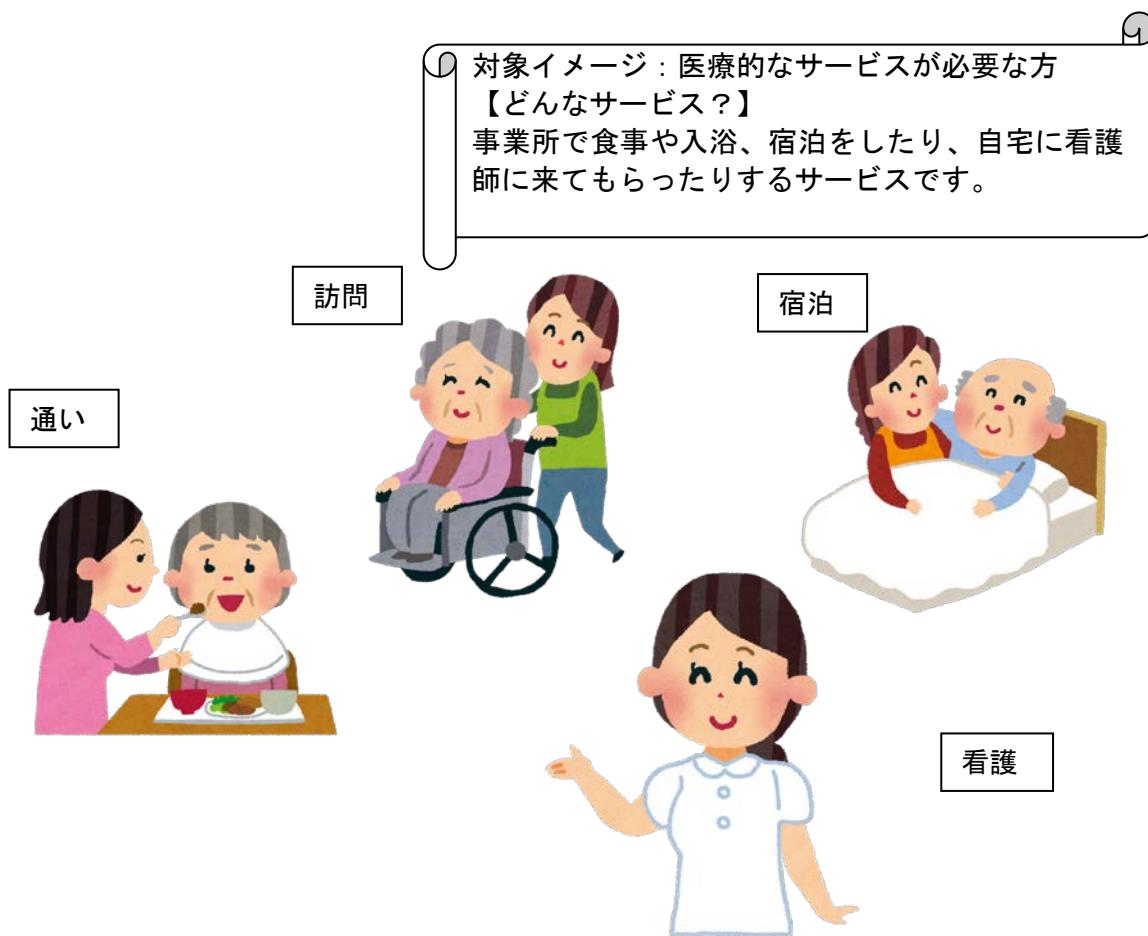
ずいぶんいろんなことができるんですね。

小規模多機能型居宅介護は、多様化する利用者の生活や、ご本人の希望にお答えするためにできたサービスなんです。

利用者の選択に応じて、施設への「通い」を中心として、短期間の「宿泊」や利用者の自宅への「訪問」を組合せ、家庭的な環境と地域住民との交流の下で日常生活上の支援を行います。



8 看護小規模多機能型居宅介護



看護小規模多機能型居宅介護って…
小規模多機能型居宅介護に似てないですか？

はい。基本的なサービス利用方法は同じです。
「小規模多機能型居宅介護」に「訪問看護」を合
わせたのが、「看護小規模多機能型居宅介護」
なんです。
事業所に常勤の看護職員がいて、訪問に來ても
らうことができるので、より手厚い医療ケアが
期待できるんです。



9 地域密着型通所介護 (地域密着型デイサービス)

4

対象イメージ：日帰りでサービスを使いたい方
【どんなサービス？】

自立した日常生活ができるよう機能訓練等を行うサービスです。朝から夕方まで滞在する事業所や、午前のみ・午後のみで、マシン等を利用して機能訓練を行う事業所等、様々な事業所があります。

機能訓練

送迎

入浴



食事



「通所介護」とか「デイサービス」は聞いたこと
があったけれど、地域密着型通所介護は何が違う
のですか？

定員が 18 名以下の小規模なデイサービス（通所介護）を
「地域密着型通所介護」といいます。



デイサービス（通所介護）との主な違いは、

- ① 基本的に横浜市の被保険者しか利用できないこと
- ② 地域との連携が義務付けられており、地域に根差した事業所であるということです。

10 認知症対応型通所介護

対象イメージ：日帰りでサービスを使いたい認知症の方
【どんなサービス？】

基本的な利用方法は地域密着型通所介護と同様ですが、認知症の方が対象のサービスです。また、少人数制で、より専門的なケアが特徴です。

機能訓練

送迎

入浴



食事



認知症対応型通所介護の特徴は、認知症の方が対象で、定員が最大12名という点です。



地域密着型通所介護も最大18名で少ないんですけど、12名はもっと少ないですね。

はい。認知症の方の不安を和らげ、安心感と信頼感を築いていくためには、大人数の介護より、少人数で専門的な個別介護ができる認知症対応型通所介護が必要なんです。



11 認知症対応型共同生活介護 (認知症高齢者グループホーム)

① 対象イメージ：住み慣れた地域で過ごしたい認知症の方
【どんなサービス？】

認知症の方が共同生活を送りながら、症状の進行を緩和し、安心して日常生活が送れるようにします。



事業所での日常生活



「グループホーム」は「共同生活する家」という意味です。最大3ユニットで構成されていて、1つのユニットの定員は9名までです。



認知症対応型共同生活介護は入居系では比較的新しいサービスなのですが、なぜこのサービスができたかわかりますか？



う～ん。認知症対応型通所介護と同じで、認知症がある方は少人数介護が向いているから？

正解です！

少人数で家庭的な落ち着いた雰囲気の中で、食事の支度や掃除、洗濯などの日常生活行為を利用者やスタッフが共同で行うことにより、認知症状態が穏やかになり安定した生活と本人の望む生活を実現することができるんです。



12 まとめ～地域に根差した事業所を目指して！



花子さん、今日はありがとうございました。
おかげさまで地域密着型サービスについてだいぶ
詳しくなりましたよ。

つたない説明でごめんなさい！
最後にまとめます。地域密着型サービスの特徴は、
① 横浜市民（被保険者）だけが利用できる
② 地域住民と交流が持てるような立地
③ 顔なじみの職員による介護 です。



わしらもお世話になるなら、花子さんのところ
がいいね。
まだ早いけど、ご近所のお付き合いもあること
だし見学してみようかな。



ありがとうございます！
ぜひ一度、事業所へ来てみてください！
私の事業所では、地域住民の方々がボランティア
として、利用者とお話をしてくださいったり、歌や
踊りを披露してくださったりしていて、とても楽
しいですよ！

花子さん、もう
一人前だね。



花子さんを見守る
先輩職員

13 知ってお得！最新の介護情報はこちらで！

介護サービスを知りたい！事業所を探したい！という場合は、「ハートページ」、「介護情報サービスかながわ」を参考にして下さいね！



ハートページをご存知ですか？

ハートページは介護が必要になった方やご家族のための介護と介護保険のナビ・マガジンです！

介護サービス事業選びに役立つ情報や介護保険の最新情報や活用の手引きとして、区役所高齢・障害支援課や地域包括支援センターで無料配布しています。

北部版（鶴見区・港北区・緑区・青葉区・都筑区）

中部版（神奈川区・西区・中区・保土ヶ谷区・
旭区・瀬谷区）

南部版（南区・港南区・磯子区・金沢区・戸塚区・
栄区・泉区）



「介護情報サービスかながわ」がとっても便利！

ヘルパーさんに来てもらいたい、家の近くでどんなサービスが受けられるか…など思ったことはありませんか？
そんな時は、
介護情報サービスかながわ
<http://www.rakuraku.or.jp/kaigonavi/>
で事業所検索が出来ます。





平成 26 年 4 月 1 日発行（平成 30 年 11 月 13 日 改訂）
発行：横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉部 介護事業指導課
〒231-0017
横浜市中区港町 1-1
TEL：045-671-3466
FAX：045-681-7789